

令和5年度事業実施計画（案）

1 美術等に関する資料収集、保管、展示調査研究等の事業

(1) 受託事業

事業名	主な事業内容
展示事業 【学芸委託】	常設展示の充実を図るとともに、様々なテーマによる国内外の企画展等を開催。 (ア) コレクション展の開催 所蔵作品を広く公開し、郷土ゆかりの作家や作品を紹介。年4回の展示替え。 (イ) 企画展の開催 ① みちのく いとしい仏たち 会期：令和5年4月8日（土）～5月21日（日）【38日間】 ② 面構 片岡球子展 たちむかう絵画 会期：令和5年6月3日（土）～7月17日（月・祝）【39日間】 ③ フィンランドのライフスタイル 会期：令和5年7月29日（土）～9月10日（日）【40日間】 ④ 高畑勲展 会期：令和5年9月30日（土）～12月17日（日）【68日間】 ⑤ 不安の時代を生きる（仮） 会期：令和6年1月6日（土）～2月18日（日）【38日間】 ⑥ アートフェスタいわて2023 会期：令和6年3月2日（土）～3月24日（日）【20日間】
教育普及事業 【学芸委託】	講演会、ワークショップ等を実施し、美術と美術館利用についての普及活動を推進。 (ア) 展示関連事業 〈企画展教育プログラム〉 ① ギャラリートーク 月2回程度 学芸員による企画展示作品の解説 ② 企画展関連講座 年10回程度 企画展に関連した講演会、ワークショップ等を実施 〈コレクション展教育プログラム〉 ① コレクショントーク 月2回 学芸員による常設展示作品の解説 ② コレクション展関連講座 年3回程度 コレクション展に関連した講演会、ワークショップ等を実施

事業名	主な事業内容
(教育普及事業)	<p>(イ) 美術普及事業</p> <p>〈スタジオプログラム〉</p> <p>① オープンスタジオ 年2回 子どもから大人までを対象とした自由参加の体験ワークショップを実施</p> <p>② アートデオヤコ 月1回 就学前の子供とその保護者を対象としたワークショップを実施</p> <p>③ 実技体験講座 年3回 画材や技法に関するワークショップを実施</p> <p>〈教育プログラム〉</p> <p>学生サポートスタッフの受入れ・育成 随時</p> <p>〈美術プログラム〉</p> <p>① 館長講座 年4回程度</p> <p>② 学芸員講座 年2回程度</p> <p>〈映像プログラム〉</p> <p>① アートシネマ上映会 年12回程度</p> <p>② アートスペース、デジタルビジョン、デジタルレファレンス</p> <p>(a) ライブラリー 通年</p> <p>(b) デジタルビジョン 通年 美術に関連した映像作品を無料公開</p> <p>(c) デジタルレファレンス 通年</p> <p>(ウ) アウトリーチ事業</p> <p>① 美術館出前授業（職員講師） 地区ごとに順次実施</p> <p>② 社会教育施設研修講師派遣（同） 随時</p> <p>(エ) 来館者対応事業</p> <p>① 美術館探検（てくてくツアー） 年6回</p> <p>② 一般団体対応（団体対応、ファミリータイムを含む） 随時</p> <p>③ 学校団体対応 随時</p>
広報事業 【学芸委託】	美術館ニュース、チラシ、各種ポスター等の印刷・配布による広報業務を実施。
その他の事業 【学芸委託】	<p>(ア) 調査研究活動事業 本県の美術をはじめとして国内外の美術に関する調査を行い、その成果を美術品の収集や企画展等に反映させるとともに、美術品教育や美術品の保存技術等、美術館固有のテーマについての調査研究にも取り組む。</p> <p>(イ) 美術品修復保存事業 県民の財産である美術品をより良い状態で保存して後世に伝えるため、所蔵作品の修復と保存業務を実施。</p>

(2) 自主事業

事業名	主な事業内容
美術（館）に親しむ事業	(ア) 特別自主事業 観覧者誘因策として有料観覧者1,000人を達成目標にイベントを実施する。 (イ) コンサート事業 美術館固有の空間を活用し、コンサートホールとはひと味違った音楽等の鑑賞の機会を提供する。多様な芸術体験の場として美術館をより多くの県民に知ってもらう。
その他の事業	図録等著作物販売サービス事業 美術館発行の図録の頒布を行い、利用者サービスの充実を図る。

2 指定管理事業

事業名	主な事業内容
指定管理事業	(ア) 観覧料の徴収、施設・設備等の適正な管理を行うとともに、学芸部門との連携協力により広報活動やイベントを充実させ、館利用の促進を図る。 (イ) 岩手県立美術館、盛岡市先人記念館、原敬記念館、盛岡市子ども科学館、盛岡市遺跡の学び館、志波城古代公園で組織する「もりとびあねっと」に参画し地域連携事業を実施する。